

海洋教育 年間指導計画（第1学年）

時	ねらい	主な学習活動	指導援助
① 身近な川について考える	<p>私たちの生活において身近な存在である長良川についてのイメージを共有し、これから調べていく長良川について興味を高めることができる。</p>	<p>・「長良川」から連想するイメージを考える。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>長良川について考えてみよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な川である。</li> <li>・大きな川。きれいだと思う。</li> <li>・魚がいる。</li> <li>・増水すると危険な川になる。</li> <li>・花火が行われるなど大切な存在。</li> </ul> </div> <p>・私たちにとって身近な川で、みんないろんなイメージを持っている。身近な川だからこそ、もっと深く調べて理解したい。</p>	<p>・長良川の画像を見せることで、よりイメージをもてるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準： 【学習への主体的、創造的な態度】 身近な存在である長良川について興味を高めることができる。</p> </div>
② 山と川のつながり	<p>長良川と関係する山について理解を深めることを通して、山と川のつながりを考えることができる。</p>	<p>・川の原点について触れ、山と川のつながりに焦点をあてるように話をする。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>山と川のつながりについて考えよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイントで教員が山や川についてのクイズを出す。</li> <li>・山や川には多くの生き物がいた。</li> <li>・山に流れている水が川につながっていることが分かった。</li> </ul> </div> <p>・山と川のつながりについて、もっと深く知りたいという思いをもつ。</p>	<p>・山や川の植物や生き物について写真を用いて説明をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準： 【学習への主体的、創造的な態度】 山と川のつながりについて興味を高めることができる。</p> </div>
③④ 長良川について知ろう	<p>長良川の生き物や特徴についての説明を通して、長良川についての知識を深めることができる。</p>	<p>・みんなが知っている長良川について聞く。 ・みんながまだ知らない長良川について知る。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>長良川の特徴や住んでいる生き物について知ろう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川は中流で、きれいな川である。</li> <li>・長良川には在来種や外来種など多くの貴重な生き物が住んでいる。</li> </ul> </div> <p>・「実際どれくらいきれいなのだろうか」という思いをもつ。</p>	<p>・長良川について質問したいことを考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 長良川の特徴や長良川に住んでいる生き物について知ることができる。</p> </div>

<p>⑤ ⑥ 長良川の調査をしよう</p>	<p>実際に長良川の水について調査し、長良川について深く理解することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感覚による自然環境調査、パックテストのやり方を説明する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>長良川について調べよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境調査やパックテストを通して、長良川はきれいなことが体感できた。</li> <li>・実際に川の中を見ることで、多くの魚がいることが分かった。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川を掃除して、多くのゴミがあることが分かった。</li> <li>・なぜ長良川はきれいなのだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班で話し合わせて結論を出させ、自分本位な考えにさせないようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 調査を通して、川の環境について考えることができる。</p> </div>
<p>⑦ 川を汚したのは誰？</p>	<p>自分たちの生活が川を汚している原因になっていることを体感することを通して、きれいな川を維持するための方策を考えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川にあるゴミにはどんなものがあったらう。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>きれいな川を維持するにはどうすればよいらう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段何気なく捨てているゴミがこんなにも川を汚すことにつながっているとは。普段の生活から改善していきたい。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川を汚さないようにするためには、具体的にどんなことをしていくといいだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川のごみが分かる写真を見せて本時とつなげる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【課題設定能力】 川が汚れるのは自分たちが捨てているゴミが原因であることを理解し、自分たちにできることを考えることができる。</p> </div>
<p>⑧ 防災と川について（講師）</p>	<p>川と関係する水害について、防災の視点から話を聞き、これからの生活につなげていくことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川で起こる災害について想起しておく。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>川にひそむ危険について理解を深めよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの問題だけでなく、水害についてももっと気を付けていかないといけない。</li> <li>・どれだけ気を付けても自然には勝てない。でも、身近に川があるから常に気を付けて生活したい。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の話からもっと長良川について考え、できることをやっつけていかないと。思った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に防災の視点から考えたいことをもたせておく。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 環境は全ての人で守っていかなくてはならないことを理解することができる。</p> </div>

<p>⑨ 鵜飼について</p>	<p>長良川の観光である「鵜飼」について知り、長良川と観光とのつながりを知ることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鵜飼について知っていることを交流する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>なぜ、長良川では鵜飼が盛んに行われているのだろうか。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古くから長良川は鵜飼が行われていて、その名残が残っているんだ。</li> <li>・経済や社会的な面で、いろんな国の人を楽しんでもらえている。</li> <li>・自然と人との共生に欠かせないものだ。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜を支え、私たちにとって欠かせない大切なものであることが分かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「鵜飼」についてパソコンを用いて調べさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 鵜飼について調べ、鵜飼と長良川の関わりについて考えることができる。</p> </div>
<p>⑩ ⑪ ⑫ ⑬ 発表準備</p>	<p>学んだことを基に、班で調べ学習や発表準備を進めることを通して、きれいな長良川を守るために自分たちができることを明らかにすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班でさらに深めて調べるテーマを決める。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>自分たちの決めたテーマについて調べ、まとめよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川は他の川に比べればきれいだけれど、気を抜くとすぐに汚れてしまう。生活排水で油を捨てないようにしたり、ビニールをあまり使わないようにしたりすることが大切だ。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な長良川だけど、知らないことも多いからもっといろいろ調べよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班の中で役割分担をさせ、全員が深く追究できるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【問題解決能力】 テーマについて本やパソコンを用いて調べたりまとめたりして考えをもつことができる。</p> </div>
<p>⑭ ⑮ 学んだことを発表しよう</p>	<p>自分たちが調べたりまとめたりしたことをポスターセッションで発表したり、仲間の発表を聞いたりすることを通して、長良川との関わり方について理解を深めることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間の発表について質問したり、感想を述べたりできるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>仲間の発表を聞いて、これからどのように長良川と関わっていけばよいか考えよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間の発表を聞いて、長良川がいかにかきれいにか分かったし、もっと身近にある長良川を大切にしていかなければいけないと思った。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これから長良川を守るために、自分ができることをやっいていこう。</li> <li>・今後も理解を深めて、長良川とともによりよい生活をしていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メモをする用紙を配布し、要点をまとめられるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【自己の生き方】 仲間の発表を聞いて、自分がこれから長良川とどう関わっていけばよいか、考えをもつことができる。</p> </div>

海洋教育 年間指導計画（第1学年）

時	ねらい	主な学習活動	指導援助
① 山や川に住む生き物について	<p>FP合宿で行く合渡山や周りの川にはどのような生き物がいるか調べることを通して、オリエンテーリングで探す生き物を明らかにすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>FP合宿で行うオリエンテーリングについて説明をする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>合渡山やその周りの川に住む生き物について調べよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>山や川には様々な種類の生き物いることが分かった。</li> <li>多くの生き物いることが分かったので、FP合宿で多くの生き物を実際に見てみたい。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>合渡山について説明し、生き物についてパソコンを用いて調べさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学び方・ものの考え方】 合渡山や周辺の川にはどんな生き物が住んでいるか理解することができる。</p> </div>
② 山と川のつながり	<p>オリエンテーリングで合渡山の自然に触れたり、周りに流れている川を見たりすることを通して、山と川のつながりを考えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことを基に、山と川のつながりに焦点をあてるように話をする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>山と川のつながりについて考えよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>ポイントで教員が山や川についてのクイズを出す。</li> <li>山や川には多くの生き物がいた。</li> <li>山に流れている水が川につながっていることが分かった。</li> <li>山と川のつながりについて、もっと深く知りたいという思いをもつ。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>山や川の植物や生き物について写真を用いて説明をする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学習への主体的、創造的な態度】 山と川のつながりについて興味を高めることができる。</p> </div>
④ 長良川について知ろう	<p>長良川の生き物や特徴についての説明を通して、長良川についての知識を深めることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなが知っている長良川について聞く。</li> <li>みんながまだ知らない長良川について知ろう。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>長良川の特徴や住んでいる生き物について知ろう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>長良川は中流で、きれいな川である。</li> <li>長良川には在来種や外来種など多くの貴重な生き物が住んでいる。</li> <li>実際どれくらいきれいなのだろう。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長良川について質問したいことを考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 長良川の特徴や長良川に住んでいる生き物について知ることができる。</p> </div>

<p>⑤⑥長良川の調査をしよう</p>	<p>長良川での調査や多様な体験活動を通して、長良川環境について深く理解することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感覚による自然環境調査、パックテストのやり方を説明する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>長良川環境について調べよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境調査やパックテストを通して、長良川はきれいなことが体感できた。</li> <li>・実際に川の中を見ることで、多くの魚がいることが分かった。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川を掃除して、多くのゴミがあることが分かった。</li> <li>・なぜ長良川はきれいなのだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班で話し合せて結論を出させ、自分本位な考えにさせないようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 調査や体験活動を通して、川や海との共生について考えることができる。</p> </div>
<p>⑦海洋プラスチック</p>	<p>海洋プラスチックについての説明を聞くことを通して、長良川と関わらせて考えを深めることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川の調査に行ったときに拾ったゴミを見せ、どんなものが捨てられていたかを思い出させる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>海洋プラスチックと長良川の関係について考えよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川にもプラスチックが落ちていた。自分たちも考えていかなければいけない。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋プラスチックを無くすために、自分たちには何ができるのだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時で拾ったゴミを見せて、本時とつなげられるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 海洋プラスチックと長良川の関りについて考えることができる。</p> </div>
<p>⑧川を汚したのは誰？</p>	<p>自分たちの生活が川を汚している原因になっていることを体感することを通して、きれいな川を維持するための方策を考えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川にあるゴミにはどんなものがあったらう。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>きれいな川を維持するにはどうすればよいらう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・普段何気なく捨てているゴミがこんなにも川を汚すことにつながっているとは。普段の生活から改善していきたい。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川を汚さないようにするためには、具体的にどんなことをしていくといいだろう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験の中で全員がゴミを入れることができるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【課題設定能力】 川が汚れるのは自分たちが捨てているゴミが原因であることを理解し、自分たちにできることを考えることができる。</p> </div>

<p>⑨ ⑩ みんなの コンボ池</p>	<p>水生生物生息地を守りながら街づくりを行う活動を通して、環境はお互いに影響し合っていることを理解することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時で自分たちの生活により川が汚れているという考えに至ったことを思い出させる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>人と自然の共生を考えて、よりよい街をつくろう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どれだけ多くの人が環境に気を付けて生活していても、一人がゴミを出して川を汚してしまうと、川全体や海が汚れることにつながっていくことが分かった。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての人や街がつながっていて、たった一人の身勝手な行動で、川や海が汚れていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一役持たせ、班で考えさせることで、話し合いが深まるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 環境は全ての人で守っていかなくてはならないことを理解することができる。</p> </div>
<p>⑪ ⑫ ⑬ ⑭ 発表準備</p>	<p>学んだことを基に、班で調べ学習や発表準備を進めることを通して、きれいな長良川を守るために自分たちができることを明らかにすることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班でさらに深めて調べていくテーマを決める。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>自分たちの決めたテーマについて調べ、まとめよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川は他の川に比べればきれいだけれど、気を抜くとすぐに汚れてしまう。生活排水で油を捨てないようにしたり、ビニールをあまり使わないようにしたりすることが大切だ。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川だけでなく、他の川のことでも調べてみよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班の中で役割分担をさせ、全員が深く追究できるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【問題解決能力】 テーマについて本やパソコンを用いて調べたりまとめたりして考えをもつことができる。</p> </div>

<p>⑮ 学んだことを発表しよう</p>	<p>自分たちが調べたりまとめたりしたことをポスターセッションで発表したり、仲間の発表を聞いたりすることを通して、長良川との関わり方について理解を深めることができる。</p>	<p>・仲間の発表について質問したり、感想を述べたりできるようにする。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>仲間の発表を聞いて、これからどのように長良川と関わっていけばよいか考えよう。</b></p> </div> <p>・仲間の発表を聞いて、長良川がいかにきれいかわかったし、もっと身近にある長良川を大切にしていかなければいけないと思った。</p> <p>・これから長良川を守るために、自分ができることをやっていこう。</p>	<p>・メモをする用紙を配布し、要点をまとめられるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準：</p> <p><b>【自己の生き方】</b></p> <p>仲間の発表を聞いて、自分がこれから長良川とどう関わっていけばよいか、考えをもつことができる。</p> </div>
----------------------	---	---	---

海洋教育 年間指導計画（第2学年）

時	ねらい	主な学習活動	指導援助
① ② ③ 日本が抱える問題	河川・海洋に関する課題について調べることを通して、日本が抱える問題やそれに対する取組について知り、課題意識をもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の学習を基に、海洋プラスチックや河川環境汚染などの問題について調べ、新聞にまとめる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>日本が抱える河川・海洋問題とそれに対する取組にはどのようなものがあるだろうか。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本に漂着するゴミが問題になっている</li> <li>・海洋プラスチックは世界的に見ても深刻だ。</li> <li>・日本では将来の環境を考えて様々な取組が実施されていることがわかった。</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べた課題や問題についてだけでなく、解決策や解決に取り組んでいる団体、取組内容にも目を向けさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>評価規準：【課題設定能力】</p> <p>日本の河川に目を向け、環境の側面から追究課題をもつ。</p> </div>
④ ⑤ 長良川の河川環境	長良川環境レンジャー協会の方の話を聞くことを通して、長良川の美しさと保全活動の大切さに気づき、上流や下流の環境について調べる意欲をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川環境レンジャー協会の方から、長良川近辺の環境や保全活動について話を聞く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>長良川の河川環境やその保全活動について知ろう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水質調査や生息する生物から考えると、長良川は美しいといえる。</li> <li>・美しさが保たれるのは上流から流れる水がきれいだからである。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川の上流から中流に流れるきれいな水についての秘密を探るために、上流域についての話を聞こうとする思いをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川の美しさは、中流域に住む人のみならず上流域の人々の生活に秘密があると目を向けさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>評価規準：</p> <p>【問題解決能力】</p> <p>地元の長良川の美しさは、上流域に住む人の尽力であることに気づき、追究しようとする事ができる。</p> </div>
⑥ ⑦ 長良川の上流域	上流域の人から川を美しくする取組を聞くことを通して、上流域が下流域に住む人の責任を負っていることに気づき、岐阜市の下流に住む人々に目を向けることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郡上市あゆパーク or アクアトトぎふの方から、長良川を美しくするために努力していることについて話を聞く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>美しい河川にするために、上流域の人々が取り組まれていることは何だろう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川システムというものがあり、山に植林をするなど、流域に住む人の全員で環境を守ることが大切だということがわかった。</li> <li>・海津市（下流）に住む人から見ると岐阜市が上流にあたるのではないだろうか。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを生かし、下流域から見て上流域にあたる私たち岐阜市が、下流域に住む人々のた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中流域と上流域の河川のつながりに目を向けさせ、同様に中流域と下流域のつながりについて気付かせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>評価規準：</p> <p>【課題設定能力】</p> <p>上流域に住む人の取組を自身に置き換え、他者のためにできることを自ら考えることができる。</p> </div>

		<p>めにできることはないだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書籍やインターネットを用いて鮎の生態や長良川の生態系について調べる。</li> </ul>	
⑧ ⑨ 鮎の生態	<p>長良川の下流域（河口や海）と上流域とをつなぐ鮎の生態を中心に据え、鮎を通した河川のつながりについてつかむことができる。</p>	<p><b>鮎の一生について調べよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鮎は年魚で、河口から中流域へと遡上する。</li> <li>・河川が汚れると、エサの苔が育たなくなったり、川を遡上できなくなったりする。</li> <li>・調べ学習によって鮎のことについて知ることはできたが、地元の鮎について知らないことがほとんどだと分かった。地元の鮎の漁に携わる人から話を聞こうとする思いをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中流域を美しくすることは、下流域に住む人だけではなく、良質な鮎が育つことにつながり、岐阜市の幸せにもつながることに気付かせる。</li> </ul> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 鮎の生態について進んで調べ、まとめることができる。</p>
⑩ ⑪ ⑫ 鮎でつながる長良川	<p>地元の川漁師から鮎について話を聞いたり、体験活動を行ったりすることを通して、鮎を中心とした中流域と下流域（河口や海）とのつながりを理解することや、これからの自身と長良川とのよりよいかかわり方について考え、行動を選択することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「鮎の生態を追う」というテーマで講師に話をさせていただき、川の中流域から下流域（河口と海）のつながりについて理解を深める。</li> </ul> <p><b>鮎を通して、地元長良川のよさや河川のつながりについて知ろう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鮎の串うちや塩焼きなどの体験活動を通して、長良川について五感で感じたり、知ったりする。</li> <li>・地元こんなにも素晴らしい自然環境があることにあらためて気付くことができた。</li> <li>・長良川を守るために、考えてみんなで行動することの大切さがあらためて分かった。</li> <li>・仔鮎が向かう海や河口とはどんなところなのだろうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校外学習における目的をあらためて確認し、学習課題の共有化を図る。</li> <li>・安全面の指導。</li> </ul> <p>評価規準： 【自己の生き方】 地元の恵まれた自然環境のよさをあらためて実感し、自身と長良川とのよりよいかかわり方について考えることができる。</p>
⑬ 長良川の河口	<p>鮎の生態を中心とした河川がひとつづき（中流域と海）であるということを踏まえ、仔鮎が</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下流域で産卵後、一生を終えた鮎の卵から孵った仔鮎が下る海や遡上する河口とはどのようなところか書籍やインターネットで調べる。</li> </ul> <p><b>岐阜県にはない河口や海とはどんなところだろうか調べよう。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことを交流し、知識を広げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入において、一年間の海洋教育を振り返り、山と川の間、川の上流から下流（海）までのつながりについておさえる。</li> </ul>

と海	下る海や遡上し始める河口とはどういう場所かを知ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>海のない県で育つ私たちは調べ学習では分からないことが多い。3年生の修学旅行で小豆島を訪れるため、実際に自分の目で確かめたり、現地の人の話を聞いたりしよう。</li> </ul>	<p>評価規準：</p> <p>【課題設定能力】</p> <p>海や河口について知りたいことや疑問をもつことができる。</p>
⑭ 長良川の中流域と下流域	上流域に住む人から学んだことから、岐阜市に住む私たちが下流域の人々のためにできることはないかを考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>あゆパークの方から聞いた話から、長良川流域に住む人、全員で河川を守ることの大切さを基に、自分たちにできることはないかを考える。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>下流域に住む人々のために岐阜市の私たちができることはないだろうか。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>長良川を清掃してみてもうどうだろうか。</li> <li>山と川のつながりから、植林活動をするということもできるのではないか。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>私たちが長良川を美しくすることによって、長良川最大の資源であり、海と中流をつなぐ鮎にどのような影響があるのだろうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入において、あゆパークで聞いた話について確認し合い、学習課題やこれからの学習の方向性を共有し合う。</li> </ul> <p>評価規準：</p> <p>【自己の生き方】</p> <p>自分事として捉え、他者のために何ができるか自ら考えて行動することができる。</p>
⑮ 修学旅行で訪れる小豆島	修学旅行で訪れる小豆島の海やそこで生きる人々についての調べ学習を行い、3年生で学習する海についての事前学習を通して意欲を高めることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>書籍やインターネットを用いて、小豆島の海やそこで海とかかわりながら生きている人々について調べる。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>修学旅行で訪れる小豆島の海について調べよう。</b></p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことを交流し、知識を広げる。</li> <li>海のない岐阜県との文化や生活、地理や歴史、環境という側面から比較を行いながら調べ学習を進める。</li> <li>調べてみたいことや知りたいことをまとめ、来年度の海洋教育とのつながりをもって一年間の海洋教育の学習を終える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然という側面だけではなく、地理や歴史、環境という側面から調べ学習を行い、3年生の海洋教育への方向付けを行う。</li> </ul> <p>評価規準：</p> <p>【課題設定能力】</p> <p>小豆島について知りたいことや疑問を積極的にもつことができる。</p>

海洋教育 年間指導計画（第2学年）

時	ねらい	主な学習活動	指導援助
① 琵琶湖と長良川	琵琶湖研修で訪れた琵琶湖と地元の長良川について、自然や環境という側面から共通点を探ることを通して、地元の自然資源について知ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修で学んだ琵琶湖の自然資源や抱える環境問題を振り返ることと、琵琶湖と地元の長良川との比較を行う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>琵琶湖と長良川について、共通点を見つけよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの水生生物や魚が棲んでいる</li> <li>・環境保全に尽力している人がいる</li> <li>・自然と生活を共にする人がたくさんいる</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に長良川の水質を調査することで、長良川の河川環境を調べたいという思いをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの生き物が棲んでいるということだけではなく、それを保全していることに目を向けさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準： 【課題設定能力】 地元の河川に目を向け、環境の側面から追究課題をもつ。</p> </div>
② ③ ④ 長良川の河川環境	カワゲラウォッチングで、水生昆虫を調べることを通して、長良川の美しさに気づき、その要因について追究しようとする意欲をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長良橋付近の水生昆虫を捕まえ、水質指標と照らし合わせて河川の環境について調べる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>カワゲラウォッチングで長良川の河川環境について調べよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カワゲラ類やヒラタカゲロウ類が生息するため、長良川は美しい</li> <li>・美しさが保たれるのは上流から流れる水がきれいだからである</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川の上流から中流に流れるきれいな水についての秘密を探るために、上流域に住む人から話を聞こうとする思いをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川の美しさは、中流域に住む人のみならず上流域の人々の生活に秘密があると目を向けさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準： 【問題解決能力】 地元の長良川の美しさは、上流域に住む人の尽力であることに気づき、追究しようすることができる。</p> </div>
⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 長良川の上流域	上流域の人から川を美しくする取組を聞くことを通して、上流域が下流域に住む人の責任を負っていることに気づき、岐阜市の下流に住む人々に目を向けることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郡上市あゆパークにて、長良川を美しくするために努力していることについて話を聞く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>美しい河川にするために、上流域の人々が取り組まれていることは何だろう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川システムというものがあり、山に植林をするなど、流域に住む人の全員で環境を守ることが大切</li> <li>・海津市（下流）に住む人から見ると岐阜市が上流にあたるのではないだろうか</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことを生かし、下流域から見て上流域にあたる私たち岐阜市が、下流域に住む人々のためにできることはないだろうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中流域と上流域の河川のつながりに目を向けさせ、同様に中流域と下流域のつながりについて気付かせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準： 【課題設定能力】 上流域に住む人の取組を自身に置き換え、他者のためにできることを自ら考えることができる。</p> </div>

時	ねらい	主な学習活動	指導援助
⑨ 長良川の中流域と下流域	上流域に住む人から学んだことから、岐阜市に住む私たちが下流域の人々のためにできることはないかを考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あゆパークで聞いた話から、長良川流域に住む人、全員で河川を守ることの大切さを基に、自分たちにできることはないかを考える。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>下流域に住む人々のために岐阜市の私たちができることはないだろうか。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山と川のつながりから、植林活動をする</li> <li>・長良川を清掃してみてもうだろうか</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちが長良川を美しくすることによって、長良川最大の資源であり、海と中流とをつなぐ鮎にどのような影響があるのだろうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入において、あゆパークで聞いた話について確認し合い、学習課題やこれからの学習の方向性を共有し合う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【自己の生き方】 自分事として捉え、他者のために何ができるか自ら考えて行動することができる。</p> </div>
⑩ 鮎の生態	長良川の下流域（河口や海）と上流域とをつなぐ鮎の生態を中心に据え、鮎を通した河川のつながりについてつかむことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書籍やインターネットを用いて鮎の生態や長良川の生態系について調べる。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>鮎の一生について調べよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鮎は年魚であり、河口から中流域へと遡上する</li> <li>・河川が汚れると、エサの苔が育たなくなったり、川を遡上できなくなったりする</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べ学習によって鮎のことについて知ることはできたが、地元の鮎について知らないことほとんどだと分かった。地元の鮎の漁に携わる人から話を聞こうとする思いをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中流域を美しくすることは、下流域に住む人だけではなく、良質な鮎が育つことにつながり、岐阜市の幸せにもつながることに気付かせる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 鮎の生態について進んで調べ、まとめることができる。</p> </div>
⑪ ⑫ ⑬ 鮎でつながる長良川	地元の川漁師から鮎について話を聞いたり、体験活動を行ったりすることで、鮎を中心とした中流域と下流域（河口や海）とのつながりを理解することや、これか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「鮎の生態を追う」というテーマで講師に話をし、川の中流域から下流域（河口と海）のつながりについて理解を深める。</li> </ul> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>鮎を通して、地元長良川のよさや河川のつながりについて知ろう。</b></p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鮎の串うちや塩焼き、漁船に乗船するなどの体験活動を通して、長良川について五感で感じたり、知ったりする。</li> <li>・地元にもこんなにも素晴らしい自然環境があることにあらためて気付くことができた</li> <li>・長良川を守るために、考えてみんなで行動することの大切さがあらためて分かった</li> </ul> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校外学習における目的をあらためて確認し、学習課題の共有化を図る。</li> <li>・安全面の指導。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準： 【自己の生き方】 地元の恵まれた自然環境のよさをあらためて実感し、自身と長良川とのよりよいかかわり方について考えることができる。</p> </div>

	らの自身と長良川とのよりよいかかわり方について考え、行動を選択することができる。	・仔鮎が向かう海や河口とはどんなところなのだろうか。	
⑭ 長良川の河口と海	鮎の生態を中心とした河川がひとつづき（中流域と海）であるということを踏まえ、仔鮎が下る海や遡上し始める河口とはどのような場所かを知ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下流域で産卵後、一生を終えた鮎の卵から孵った仔鮎が下る海や遡上する河口とはどのようなところか書籍やインターネットで調べる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>岐阜県にはない河口や海とはどんなところだろうか調べよう。</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことを交流し、知識を広げる。</li> <li>・海のない県で育つ私たちは調べ学習では分からないことが多い。3年生の修学旅行で小豆島を訪れるため、実際に自分の目で確かめたり、現地の人のお話を聞いたりしよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入において、一年間の海洋教育を振り返り、山と川のつながり、川の上流から下流（海）までのつながりについておさえる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準：</p> <p><b>【課題設定能力】</b> 海や河口について知りたいことや疑問をもつことができる。</p> </div>
⑮ 修学旅行で訪れる小豆島	修学旅行で訪れる小豆島の海やそこで生きる人々についての調べ学習を行い、3年生で学習する海についての事前学習を通して意欲を高めることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書籍やインターネットを用いて、小豆島の海やそこで海とかかわりながら生きている人々について調べる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>修学旅行で訪れる小豆島の海について調べよう。</b> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことを交流し、知識を広げる。</li> <li>・海のない岐阜県との文化や生活、地理や歴史、環境という側面から比較を行いながら調べ学習を進める。</li> <li>・調べてみたいことや知りたいことをまとめ、来年度の海洋教育とのつながりをもって一年間の海洋教育の学習を終える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然という側面だけではなく、地理や歴史、環境という側面から調べ学習を行い、3年生の海洋教育への方向付けを行う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>評価規準：</p> <p><b>【課題設定能力】</b> 小豆島について知りたいことや疑問を積極的にもちつことができる。</p> </div>

## 海洋教育 年間指導計画（第3学年）

ねらい：桑名の海につながる長良川の大切さについて様々な側面から調べ、発信する活動を行うことを通して、岐阜県と言う「海なし県」であっても海の環境に関わりがあることや、その当事者意識をもって保全活動に取り組むことの大切さに気付き、海洋が保全された持続可能な社会の形成者としての資質、能力、態度を養うことができる。

時	ねらい	主な学習活動	指導援助
① 長良川と海	長良川についてこれまで学んできたことを確かめるとともに、長良川が流れ込む桑名の海について知り、より詳しく学んでいこうとする意欲をもたせる。	<p>○長良川についてこれまでの学習で学んできたことを出し合い、上流から中流にかけての知識を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">長良川はどこ海につながっているのか。</div> <p>○白地図を用いて、上流から下流までの長良川のつながりについて、班ごとに予想を立てる。</p> <p>○桑名の海とのつながりを理解し、長良川のつながりについてより詳しく調べていくことを知る。</p> <p>○西表島の中学生の発表を見て、海洋教育の時間の出口を確認する。</p>	<p>・鮎パークや川漁師の平工さん、カワゲラウォッチングなどの学習を想起させる。</p> <p>・西表島の中学生がもつ切実感に注目させる。</p>
② 長良川河口	桑名の海について調べることを通して、長良川周辺と桑名の海の人々の生き方の違いや共通点について考察することができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">桑名の海はどのような場所なのか。</div> <p>○桑名の海について、タブレットを用いて、環境、産業、レジャーなどの視点から調べ学習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しじみ漁をしている。</li> <li>・鮎はどうなっているんだろう。</li> <li>・河口堰があるんだな。</li> <li>・水質は自分たちの長良川中流域と比べて悪くなっている。川から流れ込む貧酸素水塊が生物に影響を与えている。</li> </ul> <p>○「海なし県」の自分たちとの共通点や違いについて考察し、まとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海を生かした産業や海の環境問題への取組は岐阜市にはない特徴だが、地形や気候を生かした産業をしていることは同じだ。</li> </ul>	<p>・より身近に「海洋」があり、現実的な生活に根付いていることを認識させる。</p>
③ 桑名の海のまとめ	長良川周辺と桑名の海周辺の人々の生き方の違いや共通点について考察したことを交流することを通して、下流域とのつながりを明らかにすることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">桑名の海について調べたことを交流し、長良川の上流から下流までの学びをまとめよう。</div> <p>○前時に調べた内容や考察したことについて交流し、中流域に住む自分たちと海に生きる人々のつながりについて理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの中流域での生活が、下流や海で生きる人々の生活に影響している。</li> <li>・その地域（川・海）を大切にしようとする気持ちは、自分たちと同じなのではないか。</li> </ul> <p>○これまで、上流域から下流域までのつながりについて学んだことを確認し、地図にまとめる。</p>	<p>・2年生からの学習を通して、山、森から海までがつながったことを確認する。</p> <p>・郡上市、岐阜市、桑名市を中心として、長良川の様子を明らかにする。</p>

<p>④ 長良川を大切に する</p>	<p>長良川や海に対する自分たちの意識について考えることを通して、地域の人々が切実感をもって長良川を大切にしていくなために、自分たちがどのようなことを発信すべきなのか考え、その内容を決定することができる。</p>	<p>○これまでの学びを通して、「長良川を大切にしなければいけない」という意識をもっていることを確認する。その意識が以前とどのように違っているかを問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識は増えたが、結局は「大切にしましょう」という結論ではないのかな。</li> </ul> <p>○海洋プラスチックの問題や、貧酸素水塊の問題、油、化学物質流出の問題、生物の減少など、海洋問題が近年より大きくなっていることを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大切にしよう」と分かっているはずなのに、問題が大きくなっているのはなぜなのか。</li> <li>・自分たちの生活とのつながりや、川や海を守る本当の大切さがしっかりと分かっていない、分かっているても特に行動にしないからだと思う。どこかで他人事だと考えている。「海なし県」であるからなおさらそうだ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>人々が本当に川や海を大切にするためには、どのような方法が必要なのか。</p> </div> <p>○各班ごとに、どのような発信をすれば、人々に当事者意識をもたせることができるか話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校や中学2年時からの学びを通して持っているはずの「長良川を大切にしよう」という意識を揺さぶる。</li> <li>・最初の時間に見せている西表島の中学生と比べてどうか問うとよい。</li> <li>・どこか他人事である自分に気付かせる。それを責めるのではなく、なぜそうなるのか、を考えさせる。</li> </ul>
<p>⑤ ⑥ ⑦ ⑧ 発表内容づくり</p>	<p>「長良川を大切にしよう」ことをテーマとした発表内容を班ごとに練り上げていくことを通して、海で生きる人や生き物とのつながりや、自らの生活への影響などの視点から、発表内容を創り上げていくことができる。</p>	<p>○各班ごとにテーマを決め、それに沿って発信する内容を練っていく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>人々が本当に「長良川を大切にしよう」と考えることができるプレゼンをつくろう。</p> </div> <p>&lt;12種類のテーマ&gt;</p> <p>①生活、健康、安全 ②観光、レジャー、スポーツ ③文化、芸術 ④歴史、民俗 ⑤地球、海洋（海に関わる地球の仕組み） ⑥物質（海の科学的特性） ⑦生命 ⑧環境、循環 ⑨資源、エネルギー ⑩経済、産業 ⑪管理 ⑫国際</p> <p>○発信の対象となる相手意識をもたせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光に訪れる外国人に対して</li> <li>・小学生以下の子供に対して</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学3年生の内容としては、①、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨、⑩、⑪、⑫が望ましいが、各班の興味・関心を優先したい。</li> <li>・B紙や画用紙を使ったアプローチだけでなく、パワーポイントや演劇等、多様な方法を考えさせる。</li> </ul>
<p>⑨ ⑩ 発表内容の精選</p>	<p>各班の発表内容を見合い、意見を出し合うことを通して、聴く人にとって現実感をもつことができる内容と発表のつながりをどのようにすればよいか考えることができる。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>互いの発表に対してアドバイスをしよう。</p> </div> <p>○それぞれの班の内容を発表し、相手意識をもって当初の目的が果たされているかを意見し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水質の話は上流から下流に向けて話をするのが普通だけど、下流、上流、中流と話していくと自分たちの責任が浮き彫りになるのでは。</li> <li>・面白いだけの発表では切実感はないよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表の目的に立ち返りながら、相手意識をもった発信を練り上げていくようにする。</li> <li>・聴く側は、発表者が対象とした相手のつもりで意見する。</li> </ul>

<p>⑪ ⑫ 発表内容の完成</p>	<p>より相手に現実感を与えるという視点から「長良川を大切にすること」をテーマとした発表内容を完成させることができる。</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">もらったアドバイスを基にしてプレゼンを完成させよう。</p> <p>○前時の仲間の意見を基にして、発表内容を完成させるとともに、6班分の発表をどの順序で行っていけば、より効果的に発信できるか話し合い、つなぎについて考える。</p>	<p>・「長良川を大切にしよう」という意識の中に、海とのつながりも改めて確認し、広い視野を示して発表を終えられる構成にする。</p>
<p>⑬ 発信</p>	<p>「長良川を大切にすること」をテーマとした発表を行うことを通して、持続可能な社会の形成者としての態度を養うことができる。</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">人々が本当に「長良川を大切にしよう」と考えることができるプレゼンを発表しよう。</p> <p>○対象となる人々を招く、訪問するなどして、プレゼンを行う。・長良川と共に生きることのすばらしさだけでなく、海につながっている川という視点で伝えることで、日本や世界で考えていく必要性を訴えることができるようにする。</p>	<p>・対象として設定した人々に発信できるように、フレキシブルに設定する</p>

### <単元終末の子供の意識>

長良川は小さなころからいつも身近な存在で、様々な学習を通して、その大切さは分かっていたつもりだったし、中学校で学ぶことになった時も、「川を大切にしましょう」「ゴミ拾いをしましょう」「家庭からの排水に気を付けましょう」という結論で終わるんだろうなと思っていた。でも、実際に鮎パークに出かけたり、漁師の方の話を聞いたり、別の学校の海洋教育についての発表を聞いたりして、山、川、海とのつながりを学ぶ中で、自分には現実感がなかったな、と思った。ゴミ拾いを実際にやっていたかというと別にそうではないし、自分の家の排水だってどうだか知らなかった。「海なし県」で大して川とのつながりもない自分にはそういう意識があると気付いて、それが川や海で生きる人や生き物を遠回しに傷つけているのだと思ったし、途中で学んだ海洋問題が大きくなっているのも、世界にそういう意識があるのだろうと考えられた。だからこそ、自分のような人に響く内容で学びを発表しようとした時に、本当に「大切にすること」という意味が分かった気がする。自分たちの生活、未来につながっているのだと考えながら、身近なできることを精一杯やっていきたい。来年は「美しくしよう運動」にも参加してみよう。

海洋教育 年間指導計画①（第3学年）

時	ねらい	主な学習活動	指導援助		
① 長良川と海	長良川周辺と海周辺の人々の生き方の違いや共通点について考察し、年間を通して、調べていきたいという意欲をもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>長良川周辺の人々と海周辺の人々との生き方の違いや共通点について着目する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>長良川と海周辺の人々との生き方の違いや共通点について考えよう。</b> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">                     &lt;違い&gt;                      ・暮らし                      ・地域復興の仕方                 </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">                     &lt;共通点&gt;                      ・地形や気候を生かした産業                      ・環境保全                 </td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>次の時間にまずは、長良川河口で生きる人々について調べることを知り、そこで生きる人々の思いなどを調べたいという意欲をもつことができる。</li> </ul>	<違い> ・暮らし ・地域復興の仕方	<共通点> ・地形や気候を生かした産業 ・環境保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>長良川と比較するという視点で考察できるように働きかける。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     評価規準：  <b>【学習への主体的、創造的な態度】</b>                      川から海へ視点を広げて、生き方の違いや共通点を探り、さらに調べていこうとする意欲をもつことができる。                 </div>
<違い> ・暮らし ・地域復興の仕方	<共通点> ・地形や気候を生かした産業 ・環境保全				
② 長良川河口	長良川周辺と桑名の海の人々の生き方の違いや共通点について考察し、現地で何を調べてくるかをはっきりさせることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>次時に長良川河口である桑名の海に行くことを知る。</li> <li>桑名の海についての資料を読む。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>長良川と桑名の海の人々との生き方の違いや共通点について考えよう。</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     &lt;桑名の海の事前学習&gt;                      ・河口堰がある。                      &lt;現地で明らかにしたいこと&gt;                      ・長良川の水質                      ・どのような暮らしをしているか。                      ・そこで生きる人々の思い                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>河口で調べてくることや質問内容をよく考える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     評価規準：  <b>【課題設定能力】</b>                      長良川での学びを生かし、どんなことを調べればよいか課題を設定することができる。                 </div>		
③ ④ ⑤ 長良川河口	長良川周辺と桑名の海の人々の生き方の違いや共通点について現地で調査することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査活動の流れを知る。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>長良川と桑名の海の人々との生き方の違いや共通点を現地で調査しよう。</b> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     &lt;現地で明らかにしたこと&gt;                      ・長良川の水質⇒下流に行くほど濁る。                      ・どのような暮らしをしているのか。                      ⇒しじみ漁をしている。                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     評価規準：  <b>【問題解決能力】</b>                      違いや共通点を現地の様子や展示物、現地の方のお話から明らかにすることができる。                 </div>		

海洋教育 年間指導計画② (第3学年)

時	ねらい	主な学習活動	指導援助		
⑥ 桑名の海のまとめ	長良川周辺と桑名の海周辺の人々の生き方の違いや共通点について明らかにすることができる。	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>長良川と桑名の海の人々との生き方の違いや共通点をまとめよう。</b></p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>&lt;違い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らし</li> <li>・水質</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>&lt;共通点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形や気候を生かした産業</li> <li>・郷土愛</li> </ul> </td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">・「川を愛する気持ちは変わらない。しかし、水質は、河口にいくとかなり低下している。中流に生きる私たちができることはないだろうか。」などと課題意識をもつ。</p>	<p>&lt;違い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らし</li> <li>・水質</li> </ul>	<p>&lt;共通点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形や気候を生かした産業</li> <li>・郷土愛</li> </ul>	<p>・根拠を示して、違いや共通点を発言できるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準： 【学び方、ものの考え方】 具体的な資料を基にして、考えを主張することができる。</p> </div>
<p>&lt;違い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・暮らし</li> <li>・水質</li> </ul>	<p>&lt;共通点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形や気候を生かした産業</li> <li>・郷土愛</li> </ul>				
⑦ 長良川と小豆島	長良川と小豆島周辺の人々の生き方の違いや共通点について、考察し、現地で何を調べてくるかをはっきりさせることができる。	<p>・オリーブ園の映像や四海漁業の資料などを見たり、資料を読んだりする。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>長良川と小豆島の人々との生き方の違いや共通点について考えよう。</b></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;小豆島の事前学習&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な産業が盛んである。</li> </ul> <p>&lt;現地で明らかにしたいこと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水質</li> <li>・どのような暮らしをしているか。</li> </ul> </div> <p style="margin-top: 10px;">・修学旅行で、小豆島で生きる人の思いや自然美しさなどを調べたいという思いをもつ。</p>	<p>・海洋教育という視点で下見を行い、提示する資料を厳選する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準： 【課題設定能力】 映像や資料を基に、修学旅行で何を調べてくるかをはっきりすることができる。</p> </div>		
⑧ 小豆島のまとめ	長良川周辺と小豆島周辺の人々の生き方の違いや共通点について明らかにすることができる。	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>長良川と小豆島の人々との生き方の違いや共通点をまとめよう。</b></p> </div> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>&lt;違い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業の規模</li> <li>・暮らし</li> <li>・地域復興の仕方</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>&lt;共通点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形や気候を生かした産業</li> <li>・郷土愛</li> </ul> </td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">・「海はきれいであったが、目に見えるゴミがたくさんあった。目に見えないゴミもあるのではないか。」と新たな課題を設定する。</p>	<p>&lt;違い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業の規模</li> <li>・暮らし</li> <li>・地域復興の仕方</li> </ul>	<p>&lt;共通点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形や気候を生かした産業</li> <li>・郷土愛</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準： 【課題設定能力】 一つの事象からものごとを深く考え、新たな課題をつくり出すことができる。</p> </div>
<p>&lt;違い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業の規模</li> <li>・暮らし</li> <li>・地域復興の仕方</li> </ul>	<p>&lt;共通点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形や気候を生かした産業</li> <li>・郷土愛</li> </ul>				

海洋教育 年間指導計画③ (第3学年)

時	ねらい	主な学習活動	指導援助
⑨ ⑩ ⑪  長良川調査活動	海につながる長良川周辺で生きる私たちができることは何か考え、3つの視点(水質, 生き物, 産業)から調査活動を行うことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海につながる長良川において, 必要な調査を考え, 実行する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p style="text-align: center;"><b>長良川周辺で生きる私たちにとって必要な調査をしよう。</b></p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海にもつながる川の水質を保つために, まずは, 長良川がどんな水質かを調査しよう。(水質グループ)</li> <li>・生き物との共生を考え, 環境保全を保つために, プラスチックごみなどについて調査しよう。(生き物グループ)</li> <li>・長良川を生かした産業について考え, どのようにPRしていくとよいか現地で調査しよう。(産業グループ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ただ単に調査をするのではなく, 海につながる川という視点で必要になる調査を行うように促す。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準:</p> <p><b>【問題解決能力】</b></p> <p>目的を果たすために, 調査方法を考え, 科学的に解決することができる。</p> </div>
⑫ ⑬ ⑭ ⑮  長良川と海と私達	河川や海の尊さを意識したよりよい生活について考え, 小学生や地域の方などにその思いを伝えることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p style="text-align: center;"><b>長良川周辺で共に生きる人々に学んできたことを伝えよう。</b></p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川の水質の現状とこれから (水質グループ)</li> <li>・生き物と環境保全について (生き物グループ)</li> <li>・長良川を産業として生かすためには (産業グループ)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長良川と共に生きることのすばらしさだけでなく, 海につながっている川という視点で伝えることで, 日本や世界で考えていく必要性を訴えることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海につながっている川という視点を強調することで, 広い視野で考えることの必要性が伝わるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>評価規準:</p> <p><b>【自己の生き方】</b></p> <p>広い視野で生きていくことの価値を見だし, その価値を広げることができる。</p> </div>